

申込方法	デジエントリー (PC・携帯・オペレーター)	×	事務局窓口	○
行事番号	—		—	

ポイント対象			
FIS(M)	SAJ	SAJ(M)	SAT
×	×	×	○

## 第11回猪谷杯大回転競技会 特別国民体育大会冬季大会スキー競技会東京都大会

主催	(公財)東京都体育協会 (一財)東京都スキー連盟
主管	(一財)東京都スキー連盟
協力	長野県上田市 菅平観光協会 菅平スキークラブ (株)マックアース
期日	2023年 1月7日(土)～ 1月9日(月祝)
本部	松栄屋 〒386-2204長野県上田市菅平高原 大会当日緊急連絡先: 080-8720-7280 (1/7～9に限り連絡が可能です)
日程	2023年 1月 7日(土) 20:00 開会式・TCM(於:国際リゾートセンター) 1月 8日(日) 9:00 競技開始(猪谷杯大回転競技会) 1月 9日(月祝) 9:00 競技開始(国体都大会) 15:00(予定) 国体手続(於:国際リゾートセンター)
申込方法	<b>【窓口のみ】</b> (1)様 式:「競-2 国民体育大会・アルペン申込書 国体参加資格確認書」 少年組で学校所在地にて参加する選手以外は「住民票」「在勤証明書」「ふるさと登録届」のいずれかが必須。 (2)期 間:2022年11月1日(火)～12月15日(木)の午後3時まで (3)場 所:(一財)東京都スキー連盟事務局 〒102-0093 東京都千代田区平河町1-4-15 平河町小池ビル2F TEL:03-3262-2491 FAX:03-3264-6540 *休業日:日、月、祝祭日、及び月曜日が祝祭日の場合の翌日。現金取り扱いは10時～15時) *申し込み時にSAT競技者番号、及びSATまたはSAJポイントを必ず記入すること(正しくない記入については失格の対象となるので正確に記入すること)。2戦まとめたの申込とします。
参加料	11,000円 (2連戦分まとめたの申込)
参加人員	両日とも300名程度とする。ただし申込者が定員を超えた場合は、ポイント上位者より決定する。無ポイント者については抽選で出場する選手を決定する。
参加資格	国体に関する共通要項を参照
競技方法・組別	(1)この大会に定められたもの以外は全日本スキー連盟競技規則最新版による。 (2)大回転競技一回とする。 (3)ペナルティーポイントは、男子組、女子組ともに0点とする。(国体予選、猪谷杯共通) (4)組別及び年齢は次の通りとする (男子) 成年 C:1988年4月1日以前に生まれた者。 成年 B:1988年4月2日以降～1996年4月1日以前に生まれた者。 成年 A:1996年4月2日以降～2004年4月1日以前に生まれた者。 少年 :2004年4月2日以降～2008年4月1日以前に生まれた者。 ただし、中学生は3年生のみ参加できる。 (女子) 成年 B:1998年4月1日以前に生まれた者。 成年 A:1998年4月2日以降～2004年4月1日以前に生まれた者。 少年 :2004年4月2日以降～2008年4月1日以前に生まれた者。 ただし、中学生は3年生のみ参加できる。
表彰	猪谷杯においては「男子A・B・少年組」「男子C組」「女子組」のラップ者に猪谷杯を授与する。各組1位～6位まで賞状を授与する。 *国体予選の表彰は行いません。
宿泊申込	各自で申込下さい。 【連絡先】菅平観光協会 TEL:0268-74-2003 FAX:0268-74-2353

その他	<p>(1) 1月9日(月祝)の国体都大会(予選)が中止の場合は、8日(日)に行われる猪谷杯大回転競技会を予選会に代えるものとする。</p> <p>(2) 「国体手続き」において、国体の申し込み及び関係する事務連絡を行うので、該当すると思われる選手は必ず出席すること。＊手続きに印鑑をご用意ください。 また無断欠席についてはその資格を失うことがある。</p> <p>(3) 使用するスキー用具については、全日本スキー連盟競技規則最新版を推奨する。 国体本選出場の意思をもって参加する選手は、必ず当年度のレギュレーションの用具を使用すること。それ以外の用具で出場の場合、国体出場枠に入っても代表選手選考対象とならないので留意すること。</p> <p>(4) 競技本部行事の参加に関する「競技会の注意事項」を熟読のこと。</p> <p>(5) 悪天候等により、開会式当日以降に大会中止を決定した場合は、参加費の返却は行いません。</p> <p>(6) 行事中の事故や障害についてパトロール等の応急対応はしますが、それ以降の責任は負いません。</p> <p>(7) スポーツ傷害保険またはこれに準ずる傷害保険に加入していること。</p> <p>(8) 観戦者が会場内に立ち入る場合はすべて自己責任とする。観戦の際に不慮に受傷した場合運営側は責任を負わない。(承知の上で観戦すること)</p>
-----	--

注) 大会前日の7日(土)に「国体予選公開練習会」が実施されます。  
参加希望の場合はアルマナックのアルペン強化事業に掲載の当行事の欄をご覧ください。

# 国体に関する共通要項

## ・国体選手選考について

- (1) 国体代表選手は本大会の成績もしくは免除対象者に限り当該大会の成績を考慮の上、決定する。  
\* 免除対象者  
本大会に参加申し込みを行った選手のうち中央競技団体強化指定選手で、全日本スキー連盟から派遣要請を受けて日本代表選手として大会に参加する者は、競技日程が重複した場合に限り都道府県代表選手のための予選会の出場を免除することが出来る。  
但し全日本スキー連盟が送付した「海外遠征等通知及び派遣要項」等の公式文書を有すること。
- (2) 種目別、組別人数は東京都チームとしての編成を考慮し決定する。  
尚、コンバインド競技においては代表に選考された選手はリレー種目にエントリーする資格を有し、クロスカントリーにて個人種目へエントリーをする選手と比較のうえチームを編成する。
- (3) 原則として国体選手の種目別、組別人数は国体手続き時に発表する。
- (4) 国体代表選手発表は国体都大会終了後に発表しその後国体手続きを行う。  
国体手続きにおいて、国体の申し込み及び関係する事務連絡を行うので、代表に選考された選手は必ず出席すること。無断欠席については代表を棄権したものとす。  
尚、国体手続きに欠席せざるを得ない状況が生じた場合には、すみやかにその旨の理由書を提出し、役員より承諾を得ること。欠席の届け出がない場合も代表を棄権したものとす。
- (5) 参加者は印鑑を持参のこと。
- (6) 聴覚障害をお持ちの選手の参加について  
聴覚障害をお持ちの方が、競技本部の大会・行事に参加することについて特に制限はありません。  
但し大会等に参加の際に、役員による大会運営上一定のサポートはいたしますが、帯同や手話通訳等の個別の対応は、必要に応じて各自でご手配ください。  
また、上位大会予選で予選通過基準を上回る成績を上げられた場合は、上位大会出場の選考の判断、及びその大会でのサポート対応については、その上位大会を開催する団体の判断となりますことご承知ください。(必要があれば事前にご確認ください)

## ・参加資格

- (1) 国民体育大会冬季大会スキー競技会参加資格に適合する者
  - ① 第76回又は第77回大会の国体予選及び国体に東京都以外の道府県から出場していない者。
  - ② 東京都内に居住し、居住地を示す現住所に2022年4月30日(住民票の「住民となった日」の日付)以前から大会終了日まで、引き続き日常生活をしているところであること。  
この場合は住民票(コピー可)を申込みの際に提出すること。
  - ③ 東京都内に勤務している者。2022年4月30日以前～大会終了日まで引き続き勤務している先の所在地が都内であること。(勤務とは実際に通勤し、その会社と雇用関係があること)  
この場合は在勤証明書を申込みの際に提出すること。
  - ④ 中学生および高校生の場合、通学する学校の所在地を基準に出場する場合は学校所在地が東京都内にあること。但し、2022年4月30日以前～大会終了日まで引き続き在籍している学校所在地が都内で週5日通学していること。(休学中、通信制、高専、別科は対象外)  
また、大学生の場合は在籍している大学所在地からの参加はできない。  
大学生が申し込む場合は、2022年4月30日以前から本大会終了日まで、居住地を示す現住所またはふるさと選手制度のいずれかで申し込むこと。
  - ⑤ ふるさと選手制度により適合するもの。
  - ⑥ スポーツ傷害保険またはこれに準ずる傷害保険に加入していること。
- (2) ポイント制限等  
SAJ,SATともにポイント制限はありません。

## ・ふるさと制度

- (1) 成年種別に出場する選手は、開催基準要項細則第3項〔本則第8項第1号及び第10項第4号(参加資格及び年齢基準等)〕に基づき、下記のいずれかを拠点とした都道府県から参加することができる。
  - ① 居住地を示す現住所
  - ② 勤務地
  - ③ ふるさと
- (2) 「ふるさと」とは、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県とする。
- (3) 「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、予め所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。なお、一度登録した「ふるさと」は、変更できないものとする。
- (4) 「ふるさと」から参加する選手は、開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③(国内移動選手の制限)に抵触しないものとする。
- (5) 「ふるさと選手制度」の活用については、原則として、1回につき2年以上連続とし、利用できる回数は2回までとする。
- (6) 参加都道府県は「ふるさと選手」を別に定める様式により、当該大会実施要項で定めた参加申込み締切り期日までに、公益財団法人日本スポーツ協会宛に提出する。
- (7) 「ふるさと」は高校生および中学生は対象になりません。

## ・国体のエントリーについて

1都道府県がエントリーできる種目別、組別最大人数は下記(参考)によるが成績、その他の事情により、エントリー枠を下回る数に止めることがある。

種目: ジャイアントスラローム

(男子) 成年A 3名 成年B 3名 成年C 3名 少年6名  
(女子) 成年A 3名 成年B 2名 少年4名

種目: クロスカントリー10km

(男子) 成年A 3名 成年B 3名 少年 6名

種目: クロスカントリー 5km

(男子) 成年C 3名  
(女子) 成年A 3名 成年B 2名 少年 4名

種目: リレー

(男子) 成年 6名(4名×10km) 少年 6名(4名×10km)  
(女子) 6名(4名×5km)

種目: スペシャルジャンプ/コンバインド

(男子) 成年A 3名 成年B 3名 成年C 3名 少年6名  
(女子) 成年A 3名 成年B 2名 少年4名

## ・国体の組別について

国民体育大会における選手の年齢基準は以下の通りである。

### ・成年男子

- ・成年A: 18歳以上26歳未満(1996年4月2日以降から2004年4月1日までに生まれた者)
- ・成年B: 26歳以上34歳未満(1988年4月2日から1996年4月1日までに生まれた者)
- ・成年C: 34歳以上(1988年4月1日以前に生まれた者)

但しスペシャルジャンプ及びコンバインドについては、成年男子Aは27歳未満(1995年4月2日以降に生まれ者)、成年男子Bは27歳以上(1995年4月1日以前に生まれた者)とする。

### ・成年女子

- ・成年A: 18歳以上24歳未満(1998年4月2日以降から2004年4月1日までに生まれた者)
- ・成年B: 24歳以上(1998年4月1日以前に生まれた者)

### ・少年男子及び少年女子

- ・2004年4月2日から2008年4月1日までに生まれた者
- 但し、中学生は3年生のみ参加出来る。